北海道室蘭市立白蘭小学校　学校便り

白蘭

令和2年4月17日　4月号③　No3

【学校教育目標】
- ・深く学ぶ子
- ・心豊かな子
- ・健康な子
- ・未来をつくる子

ホームページは、「白蘭小学校」で検索するとすぐ見つかります。

～新型コロナの３つの顔～

世界で猛威を振るっている新型コロナ、日本でも発症からすでに３か月が経とうとしていますが未だに、収束の光は見えてきませんね。警戒はまだまだ緩めるわけにはいきません。

先日、日本赤十字社が、「新型コロナの３つの顔を知ろう」というリーフレットを発行しました。コロナの恐ろしさは、「病気そのもの」だけではないという警鐘です。

１つ目の顔は「病気そのもの」、２つ目の顔は「不安と恐れ」、３つ目の顔は「嫌悪、偏見、差別」１つ目の顔については、いわゆる３密をできるだけ回避する行動をとることや重症化しないように予防すること、免疫力を高めることなどの対策を講じ、収束を待つしかありません。

それ以上に怖いのが、２つ目３つ目の顔ではないかと、強く思いました。

２つ目の顔の「不安と恐れ」についてこのように書かれています。

「このウィルスは見えません。わからないことが多いため、私たちは強い不安や恐れを感じ、振り回されてしまうことがあります。それらは、私たちの心の中で膨らみ、気づく力、聴く力、自分を支える力を弱め、瞬く間に人から人へ伝染していきます。」

正体がわからず、薬もないコロナに対して、不安や恐れを抱くのは当然の感情ですが、私たちが本来もっている大事な力を無くさないよう立ち止まって、冷静に判断することが必要ですね。

そして、さらに怖いのは３つ目の顔です。

「不安や恐れは人間の生き延びようとする本能を刺激します。そして、ウィルス感染にかかわる人や対象を日常から遠ざけたり、差別するなど人と人との信頼関係や社会のつながりが壊されてしまいます。」

このように伝えています。

私たち大人は、子ども達に対して、感染防止策を伝えるだけではなく、２つ目、３つ目の顔についても年齢に応じて考えさせる必要があるのではないでしょうか。特に感染した人に対する差別や偏見は、あっというまに子どもの世界では、いじめが蔓延する可能性が十分あることを念頭にこれからもコロナに立ち向かいながら指導を続けます。　（日本赤十字社のホームページで詳細を知ることができます）

日	曜	５月　の　主　な　行事
1	金	休校
2	土	
3	日	憲法記念日
4	月	みどりの日
5	火	子どもの日
6	水	振替休日
7	木	学校再開
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	尿検査１次
13	水	歯科検診（延期）
14	木	
15	金	委員会活動②
16	土	
17	日	
18	月	職員会議
19	火	避難訓練
20	水	遠足（１年～４年）
21	木	
22	金	
23	土	室蘭地区小学生陸上（中止）
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	内科検診（延期）
28	木	尿検査２次
29	金	眼科検診（延期）
30	土	
31	日	

５月行事については、変更もありえます。ご承知ください。

全国に拡大　緊急事態宣言

コロナウィルスの感染拡大が続く中、先に発出されていた政府による７都府県の緊急事態宣言が全国に拡大され、北海道も適応となりました。

２週間前に新学期がスタートし、久しぶりの登校で子ども達も張り切っていたところですが、残念ながらコロナの脅威には勝てず、北海道の小中高の全学校が再び休校ということになりました。前回の休校では、各家庭におきまして、お子様の生活リズムや学習面において適切なご指導、見守りがあり、順調に新学期をスタートすることができましたことに改めて感謝申し上げます。今回の休校は、ゴールデンウイーク明けの５月６日までのおよそ３週間の措置となりますが、前回同様、お子様には、生活リズムが乱れることのないようご指導いただくとともに、学習面においても学習時間を決めるなど計画的に学習が進められるよう声掛けしていただき、およそ３週間後の学校再開が円滑に迎えらえるようご協力をお願いいたします。

生活リズムチェックシートと学習習慣や学習の参考となる資料を配布しましたので、ご活用ください。

緊急で連絡が必要なこともございます。メール配信システムを活用することになりますので、メール登録がお済でないご家庭は、早めにご登録をお願いいたします。

掃除を一生懸命

掃除の時間、子ども達の様子を見て回っていると、とても一生懸命取り組んでいる姿を目にします。

床の一部の汚れを丁寧に拭く子やドアの空気取入桟を一本ずつ丁寧に拭く子、廊下をモップで何度も往復する子など一人一人が自分の役割に責任をもって行動しています。

開校３年目の校舎は、子ども達のおかげでまだまだ新品同様です。

掃除は、モノをきれいにするだけでなく、心もきれいにすると言われます。人のため、自分のために働くことの喜びをたくさん経験し、積み重ねていくことは、将来仕事に就いたとき、必ず生かされることでしょう。そんな経験をたくさん味わわせる取り組みを続けます。

１年生お世話活動　６年生

感染防止対策を万全にした上で６年生が１年生をお世話する活動が、行われています。６年生の日替わりの当番が、登校後の 10 分間、準備したゲームやクイズなどで１年生を楽しませています。

１年生を喜ばせるために準備したなぞなぞに、元気よく手を挙げて答える１年生のかわいらしい様子に笑みを浮かべる６年生も楽しそうでした。

困ったときに頼りになる６年生です。

６年生は、頼りにされながら、最高学年としての自覚をいっそう高めていきます。白蘭小の顔としてこれからの活躍も期待できそうです。